

>>>> ハイテく研究会セミナーを開催 <<<<

6月4日に、ハイテく研究会「電気用品安全技術研究会」の活動の一環として、株式会社ノイズ研究所から講師をお招きして「耐電磁ノイズ（イミュニティ）試験技術講習会」を当センターで開催し、38名（20機関）の参加がありました。

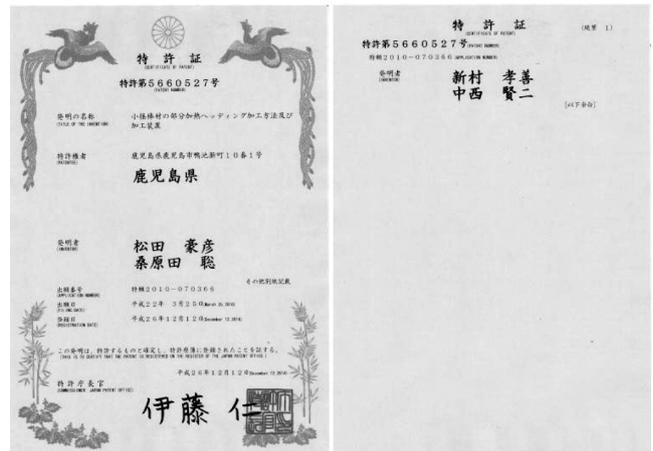
イミュニティ試験の概要や試験規格の動向、適切な実施方法に関する座学や、最新の試験機のデモ等をしていただきました。



>>>> 特許登録「小径棒材の部分加熱ヘッディング加工方法及び加工装置」 <<<<

県が平成21年3月25日に特許出願した「小径棒材の部分加熱ヘッディング加工方法及び加工装置」が、平成26年12月12日に特許登録されました。（特許第5660527号）

本発明は、小径棒材のヘッディング加工において、室温で塑性変形が難しい材料を用いる場合に、その材料及び金属すべてを加熱することなく、成形不良を起こさずに目的の形状へ変形させる生産加工技術です。変形形状を与える上型のみを加熱し金属棒材が接触することで、最も変形が必要な加工部を昇温しつつヘッディング加工することができます。これにより、マグネシウム合金の金属棒材から高効率かつ低エネルギーで六角や歯車形状を持つ小型ピン部品へ成形することが可能となりました。



>>>> 県有特許のシーズ集を作成 <<<<

県では「鹿児島県知的財産戦略」を策定し、県有特許の活用を図ることとしています。当センターでは、これらの特許について積極的に情報提供するために、特許の内容を紹介するための特許シーズ集を作成しました。

皆様に利用していただくために、県内外を問わず広く活用及び普及を図りたいと考えておりますので、関心のある方は、企画支援部までお問い合わせください。

なお、作成したシーズ集は、当センターのホームページから閲覧できます。

URL <http://www.kagoshima-it.go.jp/>

特許番号	発明者	特許権者	特許権取得日	公開日	特許権の有効期限
特許第5648400号	斎藤 亮	伊藤 仁	平成26年12月12日	平成26年12月12日	平成36年12月12日

シーズ集の一例

>>>> 共同研究・受託研究に関するアンケート調査結果 <<<<<

平成26年度中に共同研究及び受託研究を実施した企業等を対象にアンケートを実施し、満足度を調査しました。

・調査目的：中期業務計画（平成24～28年度）に基づき、共同研究・受託研究利用者の満足度等を調査し、業務改善に役立てる。

- ・調査対象：研究課題18件（15社）
- ・調査期間：平成27年5月19日～5月29日
- ・調査方法：調査票を郵送
- ・調査票：選択式及び記述式，8項目

その結果、研究課題18件（15社）から回答を頂きました。また、貴重なご意見・ご要望も頂戴いたしました。これを参考に、今後も業務改善に努めて参ります。

アンケート結果については次のとおりです。

1. 成果については、全ての利用者が「得られた」「ある程度得られた」との回答でした。

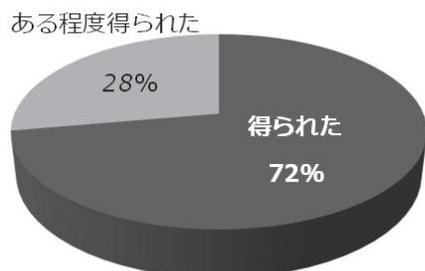
Q. 期待した成果が得られましたか

- | | |
|--------------|----------|
| A. 「得られた」 | 13件（72%） |
| 「ある程度得られた」 | 5件（28%） |
| 「あまり得られなかった」 | 0件 |
| 「得られなかった」 | 0件 |

2. 成果として、課題解決、知財形成、製品等への利用ができたというものが複数ありました。

Q. どのような成果がありましたか(複数回答)

A. 「一定の成果があり共同研究を継続」 17件



期待した成果が得られたか

- | | |
|-------------------|----|
| 「次の段階の研究開発に進展」 | 9件 |
| 「課題が解決できた」 | 6件 |
| 「製品（技術・サービス）に利用」 | 7件 |
| 「知財（特許，ノウハウ等）を形成」 | 2件 |

3. センターの対応については、18件すべてにおいて「非常に満足」または「満足」との回答をいただきました。

Q. センターの対応はいかがでしたか

- | | |
|------------|----------|
| A. 「非常に満足」 | 12件（67%） |
| 「満足」 | 6件（33%） |
| 「やや不満」 | 0件 |
| 「不満」 | 0件 |

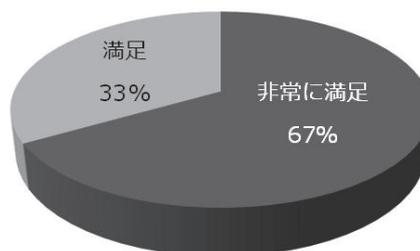
4. 今後の実施については、全ての利用者が「積極的に実施したい」「必要があれば実施したい」との回答でした。

Q. 今後も実施したいと思いますか

- | | |
|----------------|----------|
| A. 「積極的に実施したい」 | 15件（83%） |
| 「必要があれば実施したい」 | 3件（17%） |
| 「実施したくない」 | 0件 |

回答頂きました企業には、アンケートへの御協力に対し感謝申し上げます。

なお、工業技術センターでは、今年度も共同研究及び受託研究を行っています。研究実施や研究可能な分野にご興味のある方は、お気軽にお問い合わせください。



センターの対応について